

ひとをつなぐまち

【基本施策5】

地域コミュニティプロジェクト

事業番号	2094	事業名	防災行政無線更新事業			新規・既存の別	既存			
課名	防災危機管理室	係名	防災係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 3 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	災害対策基本法				
事業概要	平成20年度に導入した防災行政無線システムは、12年が経過しており機器の老朽化が進んでいる状況です(親局設備については令和元年度に更新済。)。昨年、大規模災害が福岡県内でも発生し、また、有事等の緊急事態にも対応しなければならない中、本システムの正常稼働は必要不可能なため更新するものです。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	防災行政無線システムの安定稼働。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
留意事項										
期待する効果	地域住民の民生安定を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	屋外拡声子局設備(34箇所)を既存設備から更新を行う。	屋外拡声子局設備(38箇所)を既存設備から更新を行う。	屋外拡声子局設備(38箇所)を既存設備から更新を行う。	令和3年度:118,096千円 令和4年度:130,130千円 令和5年度:130,130千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	106,200	96,588	86,000	366,200					
	県	0	0		0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	11,896	44	0	12,156					
	合計	118,096	96,632	86,000	378,356					
予算費目	会 計	一般	会計	費目名	総務	費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	96,632 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	96,588 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2787	事業名	地すべり警報配信装置設置事業			新規・既存の別	既存		
課名	防災危機管理室	係名	防災係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 元 年度	～	令和 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	なし			
事業概要	平成30年7月豪雨により須佐神社の山が地すべりをおこしたことに伴い、近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするものです。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項									
期待する効果	住民の安全・安心な生活に役立つ。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。	近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。	近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。	令和元年度:1,727千円 令和2年度:1,117千円 令和3年度:1,722千円 令和4年度:1,722千円 令和5年度:1,722千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	1,722	1,722	1,722	0				
	合計	1,722	1,722	1,722	0				
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	総務	費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3519	事業名	騒音測定システム更新事業				既存	既存		
課名	総合政策課	基地対策室	係名	基地対策係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成 30 年度	～	令和 4 年度		
	施策項目	1. 地域コミュニティ活動の充実				根拠法令等				
事業概要	現在保有している騒音測定装置(本体3台、マイクロホン3台、PC1台)について、購入から10年以上が経過しており、耐用年数を超過しているため、測定の精度を維持する必要性から更新するもの。(平成30年度にPC、令和2年度・3年度に本体及びマイクロホンを更新)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	騒音測定装置の更新・運用。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	住民へ航空機の騒音状況を周知することで、生活の安定を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	騒音測定装置本体 マイクロホンの更新		騒音測定装置本体 マイクロホンの更新				騒音測定装置の更新・運用			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	騒音測定装置本体、マイクロホン一式		騒音測定装置本体、マイクロホン一式				令和4年度までにすべての騒音測定装置を更新し、運用していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	3,258		3,419				6,677		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源	162		1				163		
	合計	3,420		3,420		0		6,840		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	3,420 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,419 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

事業番号	2037	事業名	防犯灯整備事業			新規・既存の別	既存		
課名	総合窓口課市民相談室	係名	市民相談係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 2 年度	～	令和 11 年度		
	施策項目	4. 防犯・交通安全対策の充実			根拠法令等				
事業概要	防犯灯の計画的整備を行い、生活道路の夜間照度を確保することにより、安全安心のまちづくりを推進する。令和2年度より、LED防犯灯への取替え件数を見直し、令和2年度～令和11年度までの10年計画で市内における全防犯灯をLED化する。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	令和3年度6月末の防犯灯設置箇所数は8,599箇所(うちLED防犯灯3,514箇所、蛍光灯5,085箇所)で、年平均で年間50件前後をLED防犯灯で新設、350件前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替えしており、今後も、LED防犯灯への取替え件数を年平均で新設を含め年間400灯前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替える。				● 1 継続性のある事業				
					2 緊急性の高い事業				
留意事項	蛍光灯の球切れによる修繕経費が、LED照明型防犯灯の設置や取替により、今後、全体に占める割合が増えれば修繕経費の抑制が期待できる。				3 人口増加に寄与する事業				
					4 住民サービス向上事業				
期待する効果	夜間における犯罪の未然防止と通行の安全確保が期待される。				5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	新設50灯・LED取替350灯	新設50灯・LED取替350灯	新設50灯・LED取替350灯	危険な夜道を減少させる					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	新設 50灯 LED取替 350灯	新設 50灯 LED取替 350灯	新設 50灯 LED取替 350灯	新設 500灯 LED取替 3500灯 (令和2年度～令和11年度) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国	13,000	13,000	13,000	130,000				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	1,600	1,600	1,600	16,000				
	合計	14,600	14,600	14,600	146,000				
予算費目	会 計	会 計	費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称 特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	13,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	13,000 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(前田川)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとつをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成 22 年度	～	令和 9 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等				
事業概要	前田川の河川改修は、仲津校区の冠水対策として、平成22年から整備を行ってきたものである。冠水対策のため、緊急性は高いが、前田川河川改修では、橋梁敷設替、井堰敷設替、用地補償もあり、事業費が高い。そのため、今後も交付金を利用し冠水対策を行っていくものである。 河川改修事業(冠水対策)L=1,170m (下流より0m～300m地点:河川幅W=8.3m、河床幅W=6.0m、高さH=2.3m、300m～850m地点:河川幅W=8.3m、河床幅W=6.0m、高さH=2.0m、850m～1,170m地点:河川幅W=7.0m、河床幅W=5.3m、高さH=1.7m)					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和9年度完了予定					●	1 継続性のある事業			
留意事項	冠水対策であり、緊急性は高いが、橋梁架替や井堰架替、用地補償があるため事業費が高く、他事業との調整が必要である。					●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	37%		41%		44%		100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	河川改修工事:L=30m 橋梁敷設:1橋 用地買収:N=1件 橋梁設計:1橋	17,900千円 32,500千円 950千円 6,400千円	河川改修工事:L=55m 用地補償:N=1件	28,791千円 8,042千円	河川改修工事:L=20m 用地補償:N=2件 橋梁設計:1橋	14,600千円 7,735千円 5,300千円	測量設計:一式、物件調査:一式 河川改修工事:L=1,170 m(橋梁9橋) 用地買収:A=8,843㎡(70筆) 物件補償:N=9件 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	53,200		33,943		25,335		1,106,205		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	4,550		2,890		2,300		40,974		
	合計	57,750		36,833		27,635		1,147,179		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	33,943 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	33,943 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(並松・石橋線排水路)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとつをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 3 年度	～	令和 9 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	並松・石橋線の排水は、全体的に能力不足のため、道場寺本区中心に冠水被害が生じている。特に下流部の国道横断部では排水管φ600の断面が必要なところ、既存ではφ350であり、その上流域すべてに影響を及ぼしている。令和4年度は最下流部の排水路改良工事を行い、冠水対策を行っていききたい。 排水路改良工事 L=490m (国道横断部推進工事、JR横断部推進工事、排水路改良工事)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和9年度完了予定(国道横断部推進工事R5完了、JR横断部推進工事R7完了、排水路改良工事R9完了)				●	4 住民サービス向上事業				
留意事項	国道及びJRについては、協議に時間を要する上に、推進工事となり費用も大きいものとなる。				●	5 防災関連事業				
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					6 総合戦略対象事業				
						7 その他()				
期待する効果					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
					5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	4%		14%		29%		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	測量設計:一式(国道横断部) 地質調査:1カ所		排水路改良工事:L=97m		国道横断部推進工事:一式		測量設計(国道横断部)、地質調査 測量設計(JR横断部) 国道横断部推進工事、JR横断部推進工事 排水路改良工事:L=490m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	5,300		13,400		20,500		141,500		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	600		1,550		2,700		10,250		
	合計	5,900		14,950		23,200		151,750		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	13,400 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	13,400 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2745	事業名	防火衣更新事業				新規・既存の別	既存		
課名	消防署		係名	装備係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等	消防組織法			
事業概要	平成27-28年度で購入した防火衣が6年を経過し、防水性能・耐火性能が著しく低下している現在支給の防火衣は平成29年度に改訂された(消防隊員用個人装備に係るガイドライン)の基準に適合していないため、現場活動する隊員の安全確保に支障が生じる可能性があり更新配備するもの。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	2か年をかけて全職員に更新配備する。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	出場頻度の高い職員から早期に配備する必要がある。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	隊員の安全確保をするとともに、円滑な現場活動が行える。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		経年による老朽化のための更新配備を行うもので、消防力の充実強化を図る。				計画的な防火衣の更新			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			防火衣一式73着(36着)		防火衣一式(37着)		6年が経過し、防火性能や耐久性能が著しく低下した防火衣の更新 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国						0			
	県			5,448		5,448	10,896			
	地方債						0			
	負担金						0			
	その他						0			
	一般財源			4,813		5,097	9,910			
	合計	0		10,261		10,545	20,806			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	石油貯蔵施設立地対策交付金	対象事業費	10,261 千円	補助率(%)	53.1%	補助予定額	5,448 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2918	事業名	高速道路対応消防資機材整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	消防署		係名	装備係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等				
事業概要	東九州自動車道の開通に伴い発生が予想される大規模かつ特殊な災害に備え、必要な資機材を整備し、消防救急活動体制を充実させる。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	高速道路上で発生する事案に対する有効な資機材を整備する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	近隣消防本部や他の関係機関と、スムーズに連携した消防・救急救助活動となる。					●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	必要資機材を整備することにより、高速道路上での災害に適切に対応できる。					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	資機材整備	資機材整備	資機材整備	高速道路対応消防資機材整備						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		高速道路事故に継続的な対応ができる消防力の保持。							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	消火泡原液等、救急資機材	消火泡原液等、救急資機材	消火泡原液等、救急資機材	高速道路対応消防資機材整備事業						
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)									
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国						0			
	県						0			
	地方債						0			
	負担金						0			
	その他	2,883	2,883	2,883			0			
	一般財源	19	107	100			0			
	合計	2,902	2,990	2,983			0			
予算費目	会 計	会 計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	高速道路救急支弁金	対象事業費	2,990 千円	補助率(%)	96.4%	補助予定額	2,883 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名					新規・既存の別	新規		
課名	消防本部 総務課	係名	消防団係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			年度	～	令和 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防組織法			
事業概要	消防団員の入団促進と確保のため、令和3年4月に発出された、消防長長官通知「消防団員の報酬等の基準の策定等について」に伴う、消防団員の年額報酬の見直し及び出勤報酬を創設するもの。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	「非常勤消防団員の報酬等の基準」に沿った、年額報酬の支給及び出勤報酬の創設。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項	年額報酬については、団員階級以外の階級者の職責等を勘案した報酬額の調整。出勤報酬については、現行の費用弁償を廃止し、新しく創設する。どちらも条例改正が必要。								
期待する効果	消防団員の確保と消防団組織全体の士気を高揚することをもって、災害対応能力の向上が期待できる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	条例の制定	公布・施行・適用		条例改正を行い年額報酬及び出勤報酬の支給。					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		年額報酬については、団員の階級にある者については国の示した標準額36,500円、その他上位階級者については職責等を勘案した額を支給。出勤報酬については、現行の費用弁償(出勤1回につき支給)を出勤報酬(出勤1日につき支給)に変更。(水火災8,000円、警戒4,000円、訓練3,000円、式典等1,000円)						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	条例改正事務	条例改正後の年額報酬見直し 条例改正後の出勤報酬の創設		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国				0				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源		28,358	28,648	0				
	合計	0	28,648	28,648	0				
予算費目	会 計	会 計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2435	事業名	消防団車両等配備事業				新規・既存の別	既存	
課名	消防本部 総務課		係名	消防団係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとつをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等	消防組織法		
事業概要	配備後20年以上を経過し、経年劣化により活動上の信頼性の低下した消防団車両(消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付き積載車)を計画的に更新する。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	消防団全車両30台を計画的に更新する必要がある。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	各車両の状態や地域の実情を考慮する。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	消防団の機動力及び災害現場での対応能力が向上し、地域の防災力が向上するとともに、消防団組織全体の士気が高揚する。(本部車両点検時等の代替車両)					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
			消防団車両 2台更新(ポンプ車)		消防団車両 1台更新(積載車)		全30台ある消防団車両の計画的な更新		
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	小型動力ポンプ付き積載車購入(第6分団1部)		消防ポンプ自動車購入(第1分団1部) (第1分団2部)		小型動力ポンプ付き積載車購入(第3分団1部)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県	5,448						5,448	
	地方債			44,000		9,000		53,000	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源	3,220		1,760		279		5,259	
	合計	8,668		45,760		9,279		63,707	
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	緊急防災減災事業債	44,000千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	44,000千円

事業番号	2434	事業名	防火水槽等整備事業				新規・既存の別	既存	
課名	警防課		係名	警防係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとつをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等	消防組織法		
事業概要	消防水利の十分でない地域に消防水利を確保するとともに、既設水槽の維持管理を適正に行うことにより、火災発生時の被害の軽減を図り、地域住民の不安を解消する。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	消防水利の未警戒地域の解消及び既設施設の維持管理					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	用地取得における地元の協力及び調整が不可欠である。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	火災発生時の被害の軽減及び地元住民の不安の解消					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		防火水槽改修(1か所)				消防水利の維持管理		
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			延永地区防火水槽フェンス改修工事				延永地区防火水槽フェンス改修工事 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源			865				865	
	合計	0		865		0		865	
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名					呼吸保護具一式更新事業	新規・既存の別	新規		
課名	消防署		係名	装備係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等				
事業概要	現在配備している空気呼吸器及び空気呼吸器用空気ボンベ(耐用年数15年)の老朽化及び劣化により災害現場での使用に不安があるため計画的に更新配備するもの。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	更新配備し現有数を確保していく。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項	過酷な現場や訓練で使用するため劣化が早い。					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	消防活動の人命救助や災害防止等で使用する器具のため隊員の安全な現場活動に繋がる。					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		呼吸保護具更新事業		呼吸保護具更新事業		計画的な更新配備			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			空気呼吸器一式 2基 空気ボンベ4本		空気呼吸器一式 2基 空気ボンベ4本		購入から15年を経過したのから順次更新していく (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国			900				0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源			279		1,179		0		
	合計	0		1,179		1,179		0		
予算費目	会 計	会 計			費目名	費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	1,179 千円	補助率(%)	76.3%	補助予定額	900 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2429	事業名	消防庁舎等整備事業(消防庁舎改修工事)				新規・既存の別	既存	
課名	消防本部総務課	係名	管理係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	年度	～ 令和	年度	
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等				
事業概要	消防庁舎天井の一部が経年劣化と雨漏りによって剥がれ落ち、潜在的な落下危険があるとともに美観を損なっており、改修することによって消防庁舎本来の機能を回復する。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	消防庁舎天井等改修による危険回避と機能回復				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項	職員、来庁者等の安全への配慮が必要								
期待する効果	潜在危険の回避と消防庁舎機能の維持				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		消防庁舎天井等改修工事		消防庁舎天井等の改修工事				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		消防庁舎天井等改修工事		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国				0				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源			700	700				
	合計	0	700	0	700				
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	千円

事業番号	2429	事業名	消防庁舎等整備事業(消防庁舎空調改修工事)				新規・既存の別	既存	
課名	消防本部総務課		係名	管理係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとつをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				令和	4	年度 ~ 令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等			
事業概要	消防庁舎で現在稼働している空調設備(電気冷媒式個別空調)全31台のうち、21台については15年以上が経過し、冷媒や部品については2020年以降生産中止となっており、故障した際の修理ができない。消防庁舎機能の維持管理のため、年間3台程度の更新を計画するもの。(平均改修費1基につき約900,000円)					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	該当する空調設備21基全ての更新					●	1 継続性のある事業		
留意事項	経過年数の他に使用頻度や必要性、また更新工事の時期(夏季以外)も考慮する必要がある。					●	2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	消防庁舎機能の維持と職員の健康管理					●	4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		消防庁舎空調改修工事(3基)		消防庁舎空調改修工事(3基)		空調設備の更新整備		
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			消防庁舎空調改修工事(3基)		消防庁舎空調改修工事(3基)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源			1,000		2,700		0	
	合計	0		1,000		2,700		0	
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円